

平成23年度社団法人 秋田県臨床検査技師会
第2回通常総会 議事録

日時：平成24年3月17日（土） 午後1時～2時
場所：秋田県生涯学習センター 4階 第1研修室

議事

1.開会の辞

遠藤正志副会長

平成23年度社団法人秋田県臨床検査技師会第2回通常総会の開会宣言をした。

2.黙祷

昨年11月21日 当会前監事長谷川昭一氏のご逝去されました。
ご冥福をお祈りして、全員起立して黙祷を捧げた。

3.議長選出

執行部一任の声があがり、照井金伸氏（平鹿総合病院）、伊藤浩介氏（市立秋田総合病院）を提案、異議なく拍手により承認された。

4.議長挨拶

照井金伸氏・伊藤浩介氏は、議長就任の挨拶後、議事進行を開始した。

5.総会役員選出

総会役員の提案が出席者からは無かったので、議長より提案。次の役員を指名し、異議なく拍手により承認された。

(1) 資格審査委員 3名

清水 盛也氏（理事）（山本組合総合病院）

横山 一二美氏（秋田赤十字病院）

鎌田 真紀子氏（由利組合総合病院）

(2) 議事運営委員 3名

久保田 政昭氏（理事）（中通総合病院）

高橋 ゆか子氏（雄勝中央病院）

藤田 正寛氏（能代山本医師会病院）

(3) 書記 2名

須田 亜衣子氏（仙北組合総合病院）

進藤 誠子氏（山本組合総合病院）

(4) 議事録署名人 2名

佐藤 高紀氏 (中通総合病院)

齊藤 あゆみ氏 (由利本荘医師会病院)

6.資格審査委員会・議事運営委員会

各委員は退出し、ホールにて各委員会が開催された。

7.会長挨拶

佐藤寛会長

今日はお休みのところ、総会の方に足をお運び頂きまして誠にありがとうございます。日頃の技師会活動のご指導、ご協力改めて御礼申し上げたいと思います。

先程黙とう致しました前監事の長谷川昭一さんですが、11/21 入院中亡くなってしまいました。秋田市の市会議員としてかなり多忙な中で10年程会計の監事を務めて頂きました。その間いろいろアドバイスを頂きました。みなさんの記憶にもあると思いますが、総会の時のご挨拶をしていただいたりしておりました。技師会にとっての損失はかなり大きなものがございますが、ただただご冥福をお祈りするしかありません。

さて、昨年5月から阿部毅前会長より引き継ぎました。約一年弱ですが、大きな行事がその間いくつもありましたが、2つについて述べさせていただきます。

最初は、県学会です。10/22に横手市で開催致しました。県南支部の担当ということで平鹿総合病院の武石実行委員長、由利事務局長を先頭に致しまして開催の準備をして頂きました。私も当然参加致しましたが、一般演題のあとの質疑それから講演のあとの質問等々かなり活発な学会だったと思います。参加したメーカーの方からも、何人の方からも、他の県の学会はああいう感じではないですね。秋田はすごいですね。ということを言われました。改めて県南支部の方にはお礼申し上げたいと思います。

もう一つは60周年の記念事業がございました。これは、12/3ですが、秋田キャッスルホテルの方で行いました。最初記念講演ということで秋田組合総合病院の桑原先生からDMATについての講演をして頂き、そのあと記念式典を致しました。祝賀会を開催致しまして、90名程の会員と賛助会員に参加して頂きました。60周年ということで、人間でいうと定年あるいはそれに近い節目にあたりますが、一層の発展を誓った。そういう会がございました。

現在の目標としましては、新しい公益法人の認可の取得を目指して頑張っていこうということで終わっております。そして、今日、総会に至るわけですが、この総会はずまず来年度の事業方針、活動方針を提案して承認を得て、実行していく。極めて大事な総会でありますので、予算を含めてご審議をよろしくお願ひしたいと思います。

来年度、事業の目玉と致しまして、やはり、東日本大震災の復興支援があります。秋田には1,600人程の避難者が来ております。ほとんどが秋田市に集中しているというこ

とですが、その中で福島から 700 人程秋田の方に来ております。福島の方への健診ということではなくて、避難者全員の健診ということでこの秋田で健診活動をやっていきたいと思っております。これについては、あとで担当の副会長からご説明があると思います。

最後ですが、日臨技の方から 2 つ程お願いがきております。皆様の方に総会の委任状、それと会長選挙の通知が届いている頃と思います。総会の委任状は現在のところ全国で 27%しか集まっていないそうです。ちなみに秋田は 31%まで集まっておりまして、まだまだ高い方なのですが、50%の委任状取得を目指しておるそうですので、来週にでも、職場の皆さんに伝えてください。同時に会長選挙の投票もよろしくお願い致します。私の方からは、簡単ですが、ご挨拶にさせていただきます。ご審議よろしく申し上げます。

8.資格審査委員会報告

清水盛也氏（資格審査委員長に任命）

社団法人秋田県臨床検査技師会定款第 23 条、第 24 条、第 25 条により

正会員数	589 名
出席正会員数	50 名
委任状提出者数	424 名
代理人指定委任状数	273 名
代理人指定外委任状数	151 名
書面表決書提出者数	0 名

正会員 589 名に対して現在 323 名で過半数を超えており、本総会は成立していることを報告した。

9.議事運営委員会報告

久保田政昭氏（議事運営委員長に任命）

日程及び議事の時間設定を提案し、協力の依頼をした。

第 1 号議案	平成 24 年度事業計画案	15 分
第 2 号議案	平成 24 年度収支予算案	15 分
その他の議案		10 分
閉会時間	2 時頃予定	

10.議長より総会成立宣言

以上の報告より平成 23 年度社団法人秋田県臨床検査技師会第 2 回通常総会の成立を宣言します。

11.議案審議

【第1号議案】

平成24年度 事業計画案
議案書に基づき各役員より報告

高山洋子事務局長報告

1.方針

衛生思想の普及啓発および臨床衛生検査技術を通じて地域保健事業への協力を行うとともに、臨床衛生検査に関する技術の高揚をはかり、もって公衆衛生の向上並びに県民の健康保持増進に寄与することを目的とする。

2.通常総会（平成24年度2回開催）

第1回 期日：平成24年5月19日（土） 会場：パークホテル
第2回 期日：平成25年3月16日（土） 会場：ジョイナス（予定）

3.事業

1) 庶務部出版事業

秋田県臨床検査技師会会報「秋臨技だより」No.87.88号を春と秋に発行する。

太田和子副会長報告

2) 地域保健活動事業部

事業実施の方針：公益事業の一環として広く県民の健康推進をサポートし、臨床検査の存在もアピールする。

①広報事業

臨床検査啓発、公共性向上のためホームページの充実と強化を図る。また、「がんささえ愛の日」、「ピンクリボンキャンペーン」、「エイズキャンペーン」等の啓発活動に共催し、高校生を対象とした「職業体験」を実施する。

②啓発普及事業

第26回健康と臨床検査展

期日：平成24年11月3日（土）

会場：プラザ杉の子（大館市）

内容：頸部動脈エコー・血圧脈波など

（補足説明）従来今まで25回開催されていて1回を除いては全部秋田市で行われている。今年度も秋田市で120数名の市民の方が来て頂き、6項目やらせてもらった。関係スタッフ50名、メーカー協賛10名の60名での開催。来年度11/3は検査項目を縮小し、大館で開催したいと考えている。実際、学会のスタッフは当日そちらで手いっぱいと考えられるので、県南、県中央からのお手伝いを頂きたい。会長のご意向もあって、足代等をだして頂くような形で是非ご協力頂きたいと考えている。市民

もある程度限定して、短時間での開催にしようと思案中。現在実行委員会との協議の段階である。

③講演会事業

平成 24 年度秋田県生活習慣病検診従事者講習会

秋田県健康推進課より委託を受け癌検診や生活習慣病検診に従事する方たちのための講習会を 2 回開催する予定。

④震災復興支援事業

複数回に渡る支援活動を行う予定。

藤田秀文副会長報告

3) 組織調査部・厚生部

事業実施の方針：会員のための組織づくりと診療に役立つ専門技師の育成のために、県内各地での公益活動化を目指し、県民の検査データの信頼性を維持し地域医療に貢献する。

①講演会事業

生涯教育研修会

①少数検査室研修会

期日：平成 24 年 8 月 19 日（日）

会場：秋田大学医学部実習棟

内容：グラム染色について（実技）～染色・鏡顕

②中堅技師セミナー

期日：平成 24 年 7 月 1 日（日） 午前

会場：秋田市

内容：臨床検査の光と影～人の命を測る臨床検査に光を

②福利厚生事業

期日：平成 24 年 7 月 1 日（日） 午後

会場：秋田市

内容：ボウリング大会

③新公益法人への移行業務の推進

平成 25 年 11 月まで移行を完了する。

④組織強化事業

情報伝達の迅速化を図り災害時に連携の取れる団体としての基盤を強化する為に、各施設の連絡網（電子メール等）を整備する。

（補足説明）災害（東日本大震災）事は、電話がつながらなかった状況が続いた。唯一携帯、パソコンのメールが通じる状況であった。通常も利用して情報の伝達を早く伝えるということで利用していきたい。郵便物の軽減も技師会としてはかれる。

佐藤尚之学術部長報告

4) 学術部

①啓発普及事業

第 36 回秋田県医学検査学会

担当：県北支部

期日：平成 24 年 11 月 3 日（土）

②精度管理保証事業

事業実施の方針：各施設検査値の精度向上・検査法の標準化・基準値の統一そして検査値の共有をさらに推し進める。臨床検査の品質向上に寄与する。

（補足説明）本来であれば、この総会で精度管理報告会を行っていたが、今年度からは別の日を設けて発表報告会を行いたい。

①第 23 回秋田県臨床検査精度管理調査報告会

期日：平成 24 年 5 月 ⇒ （訂正）平成 24 年 4 月 15 日（日）

会場：秋田市内 ジョイナス

内容：第 23 回精度管理調査の施設への報告（平成 23 年度実施分）

（補足説明）日曜日にしたのは、技師会に参加されている小規模施設に関しても参加してもらう為に設定した。23 年度の報告書は各施設宛てに準備してあるので帰りに受付から持って帰るようにお願いします。

②第 24 回秋田県臨床検査精度管理調査

期日：平成 24 年 10 月

内容：県内施設の精度管理調査

③第 24 回秋田県臨床検査精度管理調査報告会

期日：平成 25 年 3 月

会場：秋田市内

内容：第 24 回精度管理調査の施設への報告

④日臨技精度保証施設認証制度県審査委員会

期日：平成 24 年 11 月

会場：秋田市内

内容：日臨技精度保証施設認証制度の県内審査

（補足説明）23 年度は 3 施設が審査を受けて先日 3 施設とも OK というサインが出ていた。

⑤部門長会議

期日：平成 24 年 5 月と 10 月

会場：秋田市内

内容：各部門の年度計画の確認と精度管理事業の計画

5) 検査研修会事業

①平成 24 年度秋田県臨床検査技師会検査研究部門別研修会

下記、部門で研修会を年度内に計画し実施する。

I.生物化学分析部門

期日：平成 24 年 7 月 7 日（土）

会場：ジョイナス

内容：「生化学自動分析装置による梅毒検査とデータ判読法」

「免疫検査のピットホール」

「電解質異常の見方」

II.生理機能検査部門

①期日：平成 24 年 4 月 21 日（土）

会場：秋田市

内容：消化管・泌尿器の超音波検査（講義・ハンズオン）

②期日：平成 24 年 6 月頃

会場：秋田市

内容：呼吸機能検査（講義・実習）

③期日：平成 24 年 11 月頃

会場：秋田市

内容：超音波検査基礎講習会（超音波検査士受験対策含む）

III.病理検査部門

（補足説明）ここ 2 年程病理検査部門が実施してきていないので、本年度から病理検査部門に対して活動を提案した。

①期日：平成 24 年 5 月下旬

会場：秋田市内

内容：病理検査部門研修会

「病理検査・基礎から最新情報（詳細未定）」

②期日：平成 24 年 6 月

内容：病理検査部門精度管理

アンケート実施予定（県内各施設の状況把握、病理検査・形態検査の精度管理についての意見集約）

③期日：平成 24 年 4 月～

内容：平成 25 年度東北病理検査部門研修会 実行委員会

秋田県開催にむけた準備

IV.一般検査部門

①期日：平成 24 年 6、7 月

会場：秋田市

内容：尿沈渣に関する研修会

②期日：未定

会場：秋田市

内容：秋田県精度管理調査で行ったフォトサーベイの解説

V.血液検査部門

①期日：平成24年4月～5月

会場：秋田市内

内容：第1回血液部門研修会

講義 C B C、凝固検査に関する基礎的研修

②期日：平成24年6～7月

会場：秋田市内

内容：第2回血液部門研修会

講義 血液像／骨髓像標本の見方について

③期日：平成24年9月～10月

会場：秋田市内

内容：第3回血液部門研修会

実習 スライドカンファレンス

VI.感染制御部門

期日：未定

会場：未定

内容：感染制御部門研修会（詳細未定）

（補足説明）夏頃開催を予定しているようです。

VII.輸血移植検査部門

①期日：平成24年7月上旬

会場：秋田大学医学部

内容：第1回研修会

実技研修会「輸血検査の問題解決のポイント」

②期日：平成24年12月上旬

会場：秋田大学医学部

内容：第2回研修会

講演会「輸血・移植をとりまく課題」

VIII.検査総合管理検査部門

期日：未定

会場：未定

内容：検査総合管理部門研修会（詳細未定）

（補足説明）東北の検査総合管理検査部門が秋田で開催の予定になっているので、日程が

決まり次第皆さんにお知らせする。

②支部研修会

清水盛也理事（支部長）報告

県北支部

①事業名：第14回県北支部定期総会及び講演会

実施予定日時：平成24年5月または6月頃

②事業名：第1回幹事会

実施予定日時：平成24年4月頃

③事業名：第2回幹事会

実施予定日時：平成25年2月または3月頃

④事業名：第36回秋田県医学検査学会実行委員会

事業内容：今年度11月に大館市で開催予定の第36回秋田県医学検査学会の成功に向けて実行委員会を実施し、企画・運営をする。

久保田政昭理事（支部長）報告

中央支部

事業実施の方針：中央支部会員の知識・技術の向上に資するため

①事業名：支部研修会

事業内容：未定

実施予定場所：秋田市内

受講者の予定人数：30名

菊地孝哉理事（支部長）報告

由利支部

①事業名：幹事会（3回開催予定）

②事業名：支部交流会

実施予定日時：平成24年7月

③事業名：講演会

実施予定日時：平成24年9月

④事業名：研修会

実施予定日時：平成25年2月

実施予定場所：病院研修室

⑤事業名：平成24年度支部定期総会

実施予定日時：平成25年3月

武石茂美理事（支部長）報告

県南支部

事業実施の方針：県南地区のコミュニケーションを充実させ親睦融和を図りながら、検査実技および学術的な内容のレベルアップを図る。

事業名：教育講演

実施予定日時：平成 24 年 7 月 29 日（日） ⇒（訂正）平成 24 年 8 月 4 日（土）

実施予定場所：大仙市

遠藤正志副会長報告

③認定団体研修会

平成 24 年 3 月現在、秋田リンパ腫カンファ、秋田県感染症研究会、秋田県臨床輸血研究等を生涯教育研修制度登録団体としている。各団体の開催研修会に協力する。

④その他の研修会

平成 24 年度中に関係団体から研修会の共催または協力要請があった場合には、検討のうえ追加開催をする。

6) 日臨技北日本支部・東北臨床検査技師会関係

①平成 24 年度日臨技北日本支部医学検査技師会

開催期間：平成 24 年 10 月 20 日（土）～21 日（日）

会場：福島県福島市

（補足説明）部門研修会については未定のものがあるため、わかっている範囲で報告する

②平成 24 年度形態検査部門研修会

開催期間：平成 24 年 5 月 12 日（土）

場所：北海道函館市

③平成 24 年度東北臨床検査技師会病理検査部門研修会

開催期間：平成 24 年 6 月 16 日（土）～17 日（日）

場所：青森県

④平成 24 年度東北臨床検査技師会血液検査部門研修会

開催期間：平成 24 年 6 月 23 日（土）～24 日（日）

場所：新潟県新潟市

⑤平成 24 年度東北臨床検査技師会生理検査機能検査部門研修会

開催期間：平成 24 年 7 月 28 日（土）～29 日（日）

⑥平成 24 年度東北臨床検査技師会輸血移植部門研修会

開催期間：平成 24 年 11 月 17 日（土）～18 日（日）

場所：福島県

⑦平成 24 年度東北臨床検査技師会一般検査部門研修会

未定

⑧平成 24 年度東北臨床検査技師会感染制御部門研修会

場所：山形県

⑨平成 24 年度東北臨床検査技師会検査総合管理部門研修会

場所：秋田県

⑩平成 24 年度東北臨床検査技師会学術部長・部門長合同会議

開催期間：平成 24 年 6 月 29 日（金）

場所：岩手県盛岡市

⑪平成 24 年度東北臨床検査技師会第 1 回代表者会議

開催期間：平成 24 年 10 月 19 日（金）

場所：福島県福島市

⑫平成 24 年度東北臨床検査技師会事務局長会議

⑬平成 24 年度東北臨床検査技師会第 2 回代表者会議

7) 社団法人 日本臨床検査技師会関係

①第 61 回日本医学検査学会

担当：社団法人 三重県臨床検査技師会

テーマ：命の重み・重なる技術・重ねる思い

サブテーマ：匠の技伝承と社会的貢献をめざして

開催期間：平成 24 年 6 月 9 日（土）～10 日（日）

会場：三重県津市 三重県総合文化センター

②平成 24 年度全国研修会

担当：北日本支部・形態検査部門（血液、細胞、病理、一般）

テーマ：「形態検査から診る臓器別疾患の解明」

サブテーマ：「第一弾：腎・泌尿器疾患」

開催期間：平成 24 年 5 月 12 日（土）

会場：函館市 函館国際ホテル

8) 備品の補充

各種事務、会計処理に必要な備品の補充に努める。

《第 1 号議案の採択》

以上の説明に対して議長が質問・意見を求めたが、特に発言はなく、挙手による採択の結果、賛成多数で採択された。

[第2号議案]

平成24年度(社)秋田県臨床検査技師会 予算(案)について

佐藤慶子理事報告

(収入の部) 変更点のある内容としては、事業収入で県委託事業(生活習慣病検診従事者研修会)が40,000円の減。日臨技助成金の国民健康推進事業と教育研修事業が廃止となり、記載されている新規5項目となった。雑収入では、新公益法人移行費用が500,000円の減になっているが、成功報酬の為、23年度の1,000,000円は未使用になっている。60周年記念公開講演は0円になった。

齊藤敦理事報告

(支出の部) 繰越金の記載漏れがあり、23年度予算額、24年度予算額ともに0円を記入することを願います。大きく変わった点は啓発普及費の通信運搬費を新たに加えており、400,000円を計上した。これは、本年度の啓発事業費に関わる試料の配布等により、現在350,000円を支出していることから計上した。震災復興支援事業費が200,000円になった。

《第2号議案の採択》

以上の説明に対して議長が質問・意見を求めたが、特に発言はなく、挙手による採択の結果、賛成多数で採択された。

[その他の議案提案・討議]

佐藤寛会長

新公益法人へ移行するにあたって、4支部と一体となって移行することを提案します。秋臨技は社会的な信頼度と地位向上のため、平成25年11月までに新公益法人へ移行する予定です。移行するにあたって県北、中央、由利、県南の4支部の処遇をどうするかが決まっておりませんでした。

切り離しての移行か、一体となつての移行かになりますが、一体となつて移行した場合は支部独自の会費徴収は法規上認められず、0になります。現在行っている支部の活動にブレーキがかかることが予想されます。

今回提出した平成24年度支出予算案は支部長からの協力を得て支部と一体となつての移行を想定して作成してみました(4支部交付金総額は例年より4万円増の20万円)。その結果支部の会費を別に徴収することなく現在の活動を維持できる見通しが立ちました。秋臨技は今まで支部と協力しながら一体となつて活動してきた歴史がありますし、今後もその体制を維持していくのが望ましいと考えます。

秋臨技の方針として4支部と一体となつて新公益法人へ移行することについて、ご審議をお願い致します。

《その他の議案の採択》

以上の説明に対して議長が質問・意見を求めたが、特に発言はなく、挙手による採択の結果、賛成多数で採択された。

12.総会のまとめ

藤田 秀文副会長

24年度の事業と致しましては、会長も言われた通り、新公益法人の移行という事が一つの我々の課題となっているわけですが、今審議頂きましたこの会計はそれをふまえてのかなり細かく分かれた形の会計となります。共同の通信運搬費が3つくらい分かれたのもそのようなことをふまえての事ですので、了承頂きました事をありがたく思っています。会計は事業方針に基づいて出来た会計です。新公益法人を目標としての活動に向けての24年度の内容となっています。了承頂きありがたく思っています。秋臨技も25年11月の最終的な移行まで準備をふまえてひとつの段階がまずクリアできたという事でそれに加えて新しい事業を考えながら皆さんの為の秋臨技として活動していきたいと思っているのでよろしく願いします。本日はありがとうございました。

13.議長解任

協力に対する謝辞後、無事に終了したことを宣言した。

14.部門長交代のお知らせ

佐藤尚之学術部長

(旧)

検査総合管理部門	関谷 智理氏
血液検査部門	松橋 博之氏
輸血移植検査部門	二部 琴美氏

(新) 平成 24・25 年度

生理機能検査部門	渡部 多佳子氏
血液検査部門	島田 幸栄氏
生物化学分析部門	佐藤 尚之氏
病理検査部門	藤嶋 正人氏
一般検査部門	貝田 奈津子氏
感染制御部門	小林 則子氏
輸血移植検査部門	林崎 久美子氏
検査総合管理部門	未定

(補足説明) 日臨技精度管理事業としては、昨年度からデータ標準化事業システムの Web を使った参加及び報告となっており、24年度から秋田県も是非参加していきたい。今後 Web を使った参加して、報告が返ってくるかたちになります。詳細内容が決まりましたら、部門長を通じて、講習会、研修会を開いて報告したいと思います。ちなみに、アンケートを採ったら Web で参加できないという施設が 4 施設ありました。その施設はこちらで対応しますのでよろしくお願いします。

15.閉会の辞

太田和子副会長

平成 23 年度社団法人秋田県臨床検査技師会第 2 回通常総会の閉会宣言をした。

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議長 照井 金伸

議長 伊藤 浩介

議事録署名人 佐藤 高紀

議事録署名人 齊藤 あゆみ